

## ラインアップを拡充しさらなる高性能を実現 MP3300用CPUモジュール「CPU-302」を発売

2013年11月にACサーボドライブΣ-7シリーズとの組み合わせによる“潜在的なFA装置の課題解決、環境や省エネへの配慮”をコンセプトした新たなシステムソリューションを提供するマシンコントローラMP3300/CPU-301を市場投入し、好評を得ています。

このたび、さらなる高速化を実現したMP3300CPUモジュール「CPU-302」を製品化し、2015年4月21日より販売開始しました。

ACサーボドライブΣ-7シリーズと組み合わせたシステムソリューションに加え、生産コストダウンのための装置高速化や部品微細化による装置精度向上などのニーズにも対応できる高速・高精度モーションで、お客様の装置性能の更なる向上に貢献します。

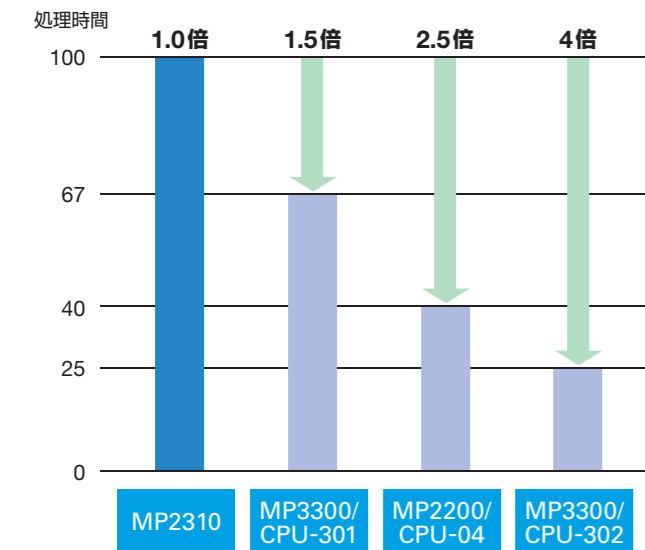


### 主な特長

#### ●アプリケーション処理の高速化

ラダープログラム演算性能をMP2310比4倍 (MP2200/CPU-04比1.6倍)に向上。これにより、装置の生産性と性能向上に貢献。

#### MP2310のスキャンタイムを基準(100)とした場合の性能比較



#### 主な用途

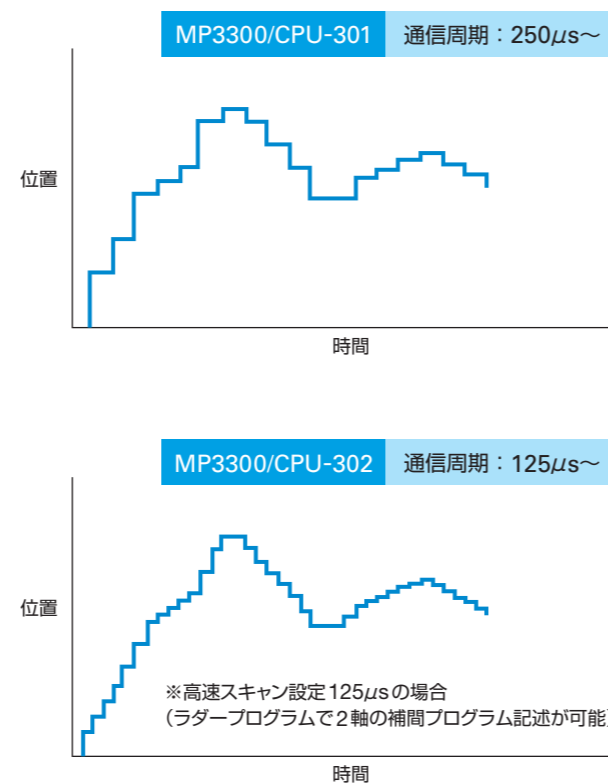
多軸制御や同期制御などが必要な装置  
 半導体・液晶製造装置／電子部品実装機  
 金属加工機／包装機／ロボット  
 その他一般産業用機械

※現在MP2000シリーズを使用されている装置においても、性能・生産性の向上を目的に使用が可能です

#### ●MECHATROLINK通信周期の高速化

標準搭載のオープンモーションネットワークMECHATROLINK-IIIで通信周期125μsに対応。ACサーボドライブΣ-7シリーズと組み合わせることで、装置の加工精度や軌跡精度の向上に貢献。

#### 通信周期の高速化による軌跡精度の向上(イメージ)



● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 営業部 販売推進課 TEL: 04-2962-5470 FAX: 04-2966-0746

## お客様の装置・アプリケーションに最適な機能を内蔵 ACサーボドライブ Σ-7シリーズFT仕様を発売

2013年11月に製品化し、「7つを極めた心ゆさぶるソリューション」で多くのお客様からご好評をいただいているΣ-7シリーズのサーボバックに、お客様の用途に最適な機能内蔵したFT仕様を2015年6月22日より発売いたします。

第一弾として、軌跡描画用途機能を付加したFT19仕様(偏差レス仕様)をリリースします。今後も随時、FT仕様の製品を製品化してまいりますのでご期待ください。

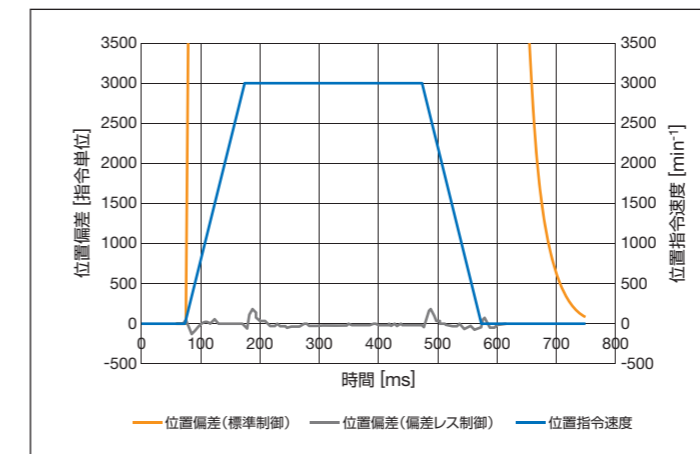
### Σ-7シリーズ 軌跡描画用途機能オプション FT19仕様(偏差レス仕様)

Σ-7シリーズFT19仕様は、軌跡描線用途向けに『偏差レス制御』に対応したオプション製品です。

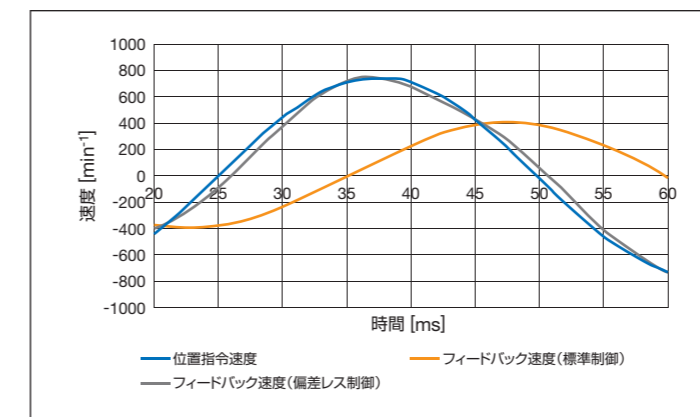
偏差レス制御は、位置制御モードで使用する機能であり、指令に対する追従性を向上したい用途で効果を発揮します。通常的位置制御では、位置指令に対してモータ動作に遅れが発生するため、動作遅れに応じた位置偏差が発生します。一方、偏差レス制御では、一定速度の動作中は位置指令に対してほぼ遅れなく動作します。

偏差レス制御は、これまでΣ-II PLUSシリーズ、Σ-IIIシリーズ、およびΣ-V-EXシリーズEX002形で対応して参りました。Σ-7シリーズFT19仕様においては、従来製品との機能互換である偏差レス制御1と新アルゴリズム採用により進化した偏差レス制御2が選択可能となっています。偏差レス制御2では、従来製品と比べて最大偏差量のさらなる低減と調整時間の短縮を実現しました。偏差レス制御用のワンパラメータチューニングをご使用いただくことで、従来に比べてより簡単に、より短時間でゲイン調整が可能となっており、求められる性能を容易に得ることが出来ます。

#### 台形指令に対する位置偏差の比較



#### 正弦波指令(20Hz)に対するフィードバック速度の比較



**主な用途** 特に高い位置精度が求められる装置全般  
 レーザー加工機  
 ディスペンサ  
 高い指令追従性が求められる用途  
 振動試験装置

● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 営業部 販売推進課 TEL: 04-2962-5470 FAX: 04-2966-0746